

よしざわ しゅん	
吉澤 俊 専任講師	
① 専攻	絵画 美術造形教育
② 主要学歴・学位	信州大学大学院教育学研究科教科教育専攻美術教育専修修了(教育学修士)
③研究業績 (主要著書・論文・その他)	<p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『障がい者芸術』における『評価』に関する一考察」単著(大学美術教育学会誌 43号,平成 23年 3月) ・「地域における『美術教育コーディネーター』の可能性について」単著(大学美術教育学会誌 44号,平成 24年 3月) ・「美術科における中高連携に関する一考察」単著(第 48回全国高等学校美術・工芸教育研究大会紀要,平成 23年 8月) ・「美術教育における発達障がいを持つ生徒への支援方法について」単著(第 51回全国高等学校美術・工芸教育研究大会紀要,平成 26年 9月) ・「昭和後期の地方『児童画塾』における造形・美術教育 ー長野県松本市『月草児童美術研究所』の実践からー」単著(上田女子短期大学紀要 43号,令和 2年 1月) ・「造形美術教育における専門職間連携協働の可能性ー「チーム美術」の実現に向けてー」単著(大学美術教育学会誌 52号,令和 2年 3月) ・「造形表現技法としての『マチュール』(絵画表層)の可能性ー造形表現指導基礎研究①ー」(上田女子短期大学紀要 44号,令和 3年 1月) <p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋本光明編・著「Art Link アート・リンク 造形・美術授業実践事例集」共著(日本文教出版,平成 23年 5月) <p><口頭発表></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「美術教育コーディネーターの役割と可能性～アートフェスタの企画運営を通して～」単独(「第 50回大学美術教育学会全国大会」宮城教育大学,平成 23年 9月) ・「アートフェスタ『shiojiring』実践報告～地域・行政・アーティスト・異校種間の『連携』の可能性に関する視点から～」単独(「長野県美術教育研究大会」塩尻市レザンホール,平成 23年 11月) ・「美術教育における発達障がいを持つ生徒への支援方法について」単独(第

	<p>51 回全国高等学校美術・工芸教育研究会秋田大会,秋田にぎわい交流館,平成 26 年 9 月)</p> <p><作品発表>.</p> <p>「春陽展」東京・国立新美術館,他(平成 13 年～)</p> <p>他グループ展等多数</p>
③ 社会的活動	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人「春陽会」絵画部会員(平成 19 年～現在) ・国連軍縮会議 in 松本市民企画事業「羽根プロジェクト」実行委員長(平成 23 年) ・塩尻市市民交流センター支援事業「アートフェスタ Shiojiring」実行委員長(平成 22 年,23 年) ・上田市立美術館「子どもアトリエ」運営委員(令和 3 年) ・長野県地域発元気づくり支援金「灯プロジェクト 2021」代表(令和 3 年)
⑤主な所属学会	<p>一般社団法人「春陽会」</p> <p>大学美術教育学会</p> <p>美術科教育学会</p>
⑥その他	<p><研究キーワード></p> <p>美術教育コーディネーター, 地域連携, インクルーシブ教育、 絵画表現技法としての「物質性」, 抽象表現, イタリアの美術造形教育,</p>